

第 75 回定期総会

馬場 成志 総務副大臣祝辞

「全国町村議会議長会第 75 回定期総会」の開催に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

まず、能登半島地震におきまして亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された全ての方々に心からお見舞い申し上げます。

また、各自治体におかれましては、「緊急消防援助隊」としての消防職員の派遣や、職員の応援派遣をいただいていることに対し、厚く御礼申し上げます。

総務省では、発災直後より、緊急消防援助隊による救急・救助、携帯電話と放送の支障解消、被災自治体への応援職員の派遣など、全力で災害対応に取り組んできました。

今後も、被災地・被災者のために「やれることは全てやる」との姿勢で力を尽くしてまいります。

改めまして、町村議会議長の皆様方におかれましては、日頃より、地方自治発展のためにご尽力いただいておりますことに、深く敬意を表します。また、先ほど栄えある表彰を受けられた皆様におかれましては、長年にわたるご活躍とご功績に敬意を表するとともに、心よりお喜び申し上げます。

総務省といたしましても、現場の声を踏まえて国民の皆様の声にしっかりと耳を傾け、必要な施策をひとつひとつ着実に進めてまいります。

人口減少、少子高齢化等が進む中、全国津々浦々の地域課題に的確に対応し、持続可能で夢が持てる地域社会を形成するために、地域におけるDX、デジタルトランスフォーメーションの推進を図ります。

令和 6 年度の地方財政対策については、給与改定に伴う給与関係経費の増や地域のデジタル化、脱炭素化の推進、こども・子育て政策の強化などを踏まえ、地方自治体が、行政サービスを安定的に提供できるよう、一般財源総額、地方交付税総額のいずれも、前年度を上回る額を確保しました。

令和 6 年度税制改正については、個人住民税の定額減税を行うほか、令和 6 年度評価替えに伴う土地に係る固定資産税の負担調整措置等の延長、森林環境譲与税の譲与基準の見直しなどの措置を講ずることとしました。

消防については、能登半島地震においても懸命な救出活動に当たった、緊急消防援助隊や常備消防の充実強化、消防団を中核とした地域防災力の向上に全力

を挙げて取り組みます。

被災地の復旧・復興に向け、応援職員を円滑に派遣するとともに、被災団体の財政運営に支障が生じないように、地方財政措置を講じ、適切に対応します。

活力ある地方議会の創出に向けては、多様な人材が参画し、住民に開かれた議会の実現が重要です。総務省としても、議長会の皆様と連携しながら、各議会の取組事例の情報提供等に取り組んでまいります。

また、多様な人材の議会への参画のためには、政治意識の向上を図るため、主権者教育が重要と考えております。好事例の横展開など、文部科学省とも連携し、取組の充実を図ってまいります。

今後も現場を重視しながら、活力ある地域づくり等に向けて全力で取り組んでまいります。

結びに、全国町村議会議長会のますますのご発展と、本日ご臨席の皆様の活躍をお祈り申し上げます。

令和6年2月8日

総務副大臣 馬場 成志